

第4章 「継続」の取組

視点1 安心・安全な冬期道路交通の確保

取組項目	新プラン 掲載ページ
(1)―①―1 除雪水準の確保に向けた計画的な除排雪の実施（幹線道路）	(p46)
(1)―①―2 朝の通勤・通学時に合わせた夜間作業の実施（幹線道路）	(p46)
(1)―①―6 幹線道路と幹線道路の交差点排雪の強化	(p46)
(1)―①―8 国道管理者と連携した作業の効率化	(p46)
(1)―②―9 除雪水準の確保に向けた計画的な除雪の実施（生活道路）	(p50)
(1)―②―13 効果的な拡幅除雪の実施	(p50)
(1)―②―14 排雪支援制度による地域と協力した生活道路の排雪	(p52)
(1)―②―19 見通し確保に向けた生活道路の交差点排雪の実施	(p52)
(1)―③―20 児童の安全確保に向けた通学路の除雪の実施	(p53)
(1)―③―21 道路状況に応じた通学路排雪の実施	(p53)
(1)―③―22 スクールゾーン実行委員会などと連携した児童の安全確保につながる取組の実施	(p53)
(1)―④―23 除雪水準の確保に向けた計画的な除雪の実施（歩道）	(p54)
(1)―④―24 朝の通勤・通学時に合わせた夜間作業の実施（歩道）	(p54)
(2)―①―26 車道の路面管理基準の確保に向けた効果的・効果的な凍結防止剤の散布	(p55)
(2)―②―28 歩行環境の改善に向けた除雪作業や滑り止め材などの計画的な散布	(p56)
(2)―③―32 ロードヒーティングに替わる路面管理手法の検討	(p56)
(2)―③―34 予防的な補修によるロードヒーティングの維持費用の縮減	(p56)
(3)―①―35 「大雪時の対応指針」に基づいた迅速かつ適正な対応	(p57)
(3)―①―36 「大雪時の対応指針」に基づいた雪堆積場の搬入量の確保	(p57)
(3)―①―38 局地的な大雪に備えた地区を超えた応援体制の維持	(p57)

視点2 除排雪作業の効率化・省力化

取組項目	新プラン 掲載ページ
(1)―①―45 「i-Snow」への参画によるICTなどの先進技術の共有	(p58)
(2)―①―48 雪堆積場への公共用地及び民有地の活用	(p59)
(2)―②―52 予防的な補修による雪処理施設の維持費用の縮減	(p60)
(3)―②―58 ルールを定めたうえでの公園の雪置き場としての活用	(p63)
(3)―②―60 雪の雪置き場として学校のグラウンドや敷地の活用	(p63)
(3)―②―62 運搬排雪の雪置き場として公共用地の活用	(p63)

視点3 除排雪体制の維持・安定化

取組項目	新プラン 掲載ページ
(1)―①―63 道路維持除雪業務の継続	(p64)
(1)―①―64 経営の安定化につながる発注方法などの検討	(p64)
(1)―②―66 女性の除雪従事者の労働環境や働きやすさの向上につながる取組の支援	(p65)
(1)―②―67 土木系の女子学生を対象にした見学会などの開催	(p65)
(1)―②―70 除雪オペレーターの運転免許取得にかかる費用の一部助成	(p65)
(1)―②―72 除雪従事者や機械の確保に向けた運送事業者や関係機関との連携	(p65)
(1)―③―73 企業で保有・更新が難しい除雪機械の確保	(p66)

視点4 雪対策における市民力の結集

取組項目	新プラン 掲載ページ
(1)―①―83 「融雪施設設置資金融資あっせん制度」による支援	(p70)
(2)―①―84 担い手確保などによる福祉除雪事業の継続	(p72)
(3)―②―92 ウィンターライフ推進協議会などと連携した転倒防止活動の実施	(p75)

視点5 雪対に関する広報の充実

取組項目	新プラン 掲載ページ
(1)―②―95 子供たちが雪と触れ合う文化を創造する取組の実施	(p77)
(1)―②―98 小学校の教諭を対象としたニュースレターの定期的な発行・配布	(p77)
(1)―②―99 雪に関する授業に活用しやすい教材の開発	
(2)―②―101 地域と札幌市が直接意見交換を行う場として出前講座や地域懇談会などの開催	(p77) (p79)
(2)―②―102 除排雪作業への理解や協力につながる見学会などを開催	(p79)
(2)―②―103 子どもたちが雪に関して学んだことを発表するイベントを開催	(p79)

※取組詳細については、新プラン掲載ページ参照のこと。